

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10749

市民マラソン開催事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	2	スポーツを通じた地域振興

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	スポーツ振興費		
	大事業	スポーツ振興事業		
	中事業	市民マラソン開催事業		

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市スポーツ推進計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	細尾 佳広 435-1364
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	市民のスポーツへの関心と、体力向上を図る。		和歌山市最大規模を誇るスポーツイベント「ジャズマラソン」を開催することにより、市民のスポーツ意識の向上や、体力の向上を図ることを目的とします。 また、1万人規模の大会で集客力も期待でき、本市地域の活性化にも寄与します。			
事業内容		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
		第19回和歌浦ベイマラソンwithジャズの開催	和歌山ジャズマラソンが新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったため、オンラインマラソンを代替開催し、オンラインマラソンの運営に係る経費に対して実行委員会に補助金を支出する。	和歌山ジャズマラソンが新型コロナウイルス感染症の影響により中止になった。	協賛・協力企業訪問等に係る管外出張及びジャズマラソンの運営に係る経費に対して実行委員会に補助金を支出する。	協賛・協力企業訪問等に係る管外出張及びジャズマラソンの運営に係る経費に対して実行委員会に補助金を支出する。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	13,023	13,035	21,262	6,076	17,164	5,820	17,168	0	17,168	0
伸び率(%)	△0.1%	0.1%	63.3%	△53.4%	△19.3%	△4.2%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	21,183	21,183	26,355	25,320	25,676	18,152	0	0	0
	正規職員以外	632	632	955	0	992	743	0	0	0
	小計	21,815	21,815	27,310	25,320	26,668	18,895	0	0	0
国庫支出金	0	0	6,613	4,833	4,541	2,085	3,541	0	3,541	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	8,000	0	8,000	1,317	8,000	0	8,000	0
一般財源(税等)	13,023	13,035	6,649	1,243	4,623	2,418	5,627	0	5,627	0
所要人数(人)	正規職員	2.63	2.63	3.31	3.18	3.31	2.34	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.39	0.39	0.50	0.00	0.50	0.39	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	和歌山ジャズマラソン開催補助金 17,082千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
大会参加者数		人	目標値	12000	2000	12000	12000	12000
			実績値	9128	2001	0		
			達成度(%)	76.07%	100%	0%	%	%
他市町村からの大会参加者数		人	目標値	7200	1200	7200	7200	7200
			実績値	4662	1648	0		
			達成度(%)	64.75%	137.33%	0%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	本市最大規模のスポーツイベント「和歌山ジャズマラソン」は、市民のスポーツ意欲向上への核としての位置づけで、市民のスポーツ意識向上、親子の触れ合いなどの大切さを実感できるようなイベントとして定着している。健康志向の人や、競技目的の人など、県内外から参加した人たちが、和歌浦の景色を堪能し、ジャズの音色で楽しく走れるマラソンであり、市民の方々にも定着しており、市の施策として重要かつ高い貢献をしている事業である。
見直し・改善内容	和歌山ジャズマラソンの魅力を高め、多くの参加者が満足し、リピーターが増えるよう課題等を抽出し、関係機関等と協議、調整をしながら更に充実した大会になるよう随時見直しを行う。また、参加者が市内へ宿泊、滞留をして、本市の観光スポットや文化施設に立ち寄っていただけるよう、創意工夫に努める。